

2021 年度（令和 3 年度）研究業績「誌上発表」

1. Hirotaka Horiguchi, Shingo Hatakeyama, Tohru Yoneyama, Mihoko Sutoh Yoneyama, Toshikazu Tanaka, Naoki Fujita, Teppei Okamoto, Hayato Yamamoto, Takahiro Yoneyama, Tadashi Yoshizawa, Yasuhiro Hashimoto, Toshiaki Kawaguchi, Chikara Ohyama. 【題名】 Prognostic significance of the Ki67 index and programmed death-ligand 1 expression after radical cystectomy in patients with muscle-invasive bladder cancer. 【雑誌名】 Urol Oncol. 2021 Apr; 39(4): 238.e9-238.e17.
2. Kubota Y, Hatakeyama S, Yoneyama T, Yoneyama MS, Hamano I, Konishi S, Okamoto T, Yamamoto H, Yoneyama T, Hashimoto Y, Ohyama C. 【題名】 Prognostic significance of total plasma cell-free DNA level and androgen receptor amplification in castration-resistant prostate cancer. 【雑誌名】 World J Urol. 2021 Sep;39(9):3265-3271. doi: 10.1007/s00345-021-03649-x. Epub 2021 Mar 6. PMID:33675416
3. Ken Fukushi, Teppei Okamoto, Yusuke Ozaki, Kai Ozaki, Daichi Sasaki, Yuuki Miura, Yoshiharu Okuyama, Yoshimi Tanaka, kengo Imanishi, Shingo hatakeyama, Fumitada Saitoh, Chikara Ohyama. 【題名】 Butyrylcholinesterase level as an independent prognostic factor for overall survival in patients on maintenance hemodialysis: a single-center retrospective study. 【雑誌名】 Clinical and Experimental Nephrology, 2021 Sep
4. Sakae Konishi, Takuma Narita, Shingo Hatakeyama, Tohru Yoneyama, Mihoko Sutoh Yoneyama, Yuki Tobisawa, Daisuke Noro, Tendo Sato, Kyo Togashi, Teppei Okamoto, Hayato Yamamoto, Takahiro Yoneyama, Yasuhiro Hashimoto, Chikara Ohyama. 【題名】 Utility of total cell-free DNA levels for surgical damage evaluation in patients with urological surgeries. 【雑誌名】 Sci Rep. 2021 Nov 11;11(1):22103. doi: 10.1038/s41598-021-01430-z.
5. Tohru Yoneyama, Hayato Yamamoto, Mihoko Sutoh Yoneyama, Yuki Tobisawa, Shingo Hatakeyama, Takuma Narita, Hirotake Kodama, Masaki Momota, Hiroyuki Ito, Shintaro Narita, Fumiyasu Tsushima, Koji Mitsuzuka, Takahiro Yoneyama, Yasuhiro Hashimoto, Wilhelmina Duivenvoorden, Jehonathan H. Pinthus, Shingo Kakeda, Akihiro Ito, Norihiko Tsuchiya, Tomonori Habuchi, Chikara Ohyama. 【題名】 Characteristics of α 2,3-sialyl N-glycosylated PSA as a biomarker for clinically significant prostate cancer in men with elevated PSA level. 【雑誌名】 The Prostate. 2021 Dec;81(16):1411-1427. doi: 10.1002/pros.24239. Epub 2021 Sep 21.
6. 米山 徹、金子智典、彼谷高敏、石川友一、米山美穂子、畠山真吾、大山 力【題名】 前立腺癌の過剰診断・過剰治療を回避する PSA 糖鎖変異マーカー 【雑誌名】 日本臨床検査医学会誌, 2021 年,69 巻 6 号,P. 441-449.
7. 山谷金光、鈴木唯司【題名】 CKD 診療とアルミニウム代謝【雑誌名】 臨床透析 37 (7), 84, 2021 年
8. 米山 徹、金子智典、彼谷高敏、米山美穂子、飛澤悠葵、畠山真吾、大山 力【題名】 前立腺癌の診断、悪性度評価に関する日本発の PSA 糖鎖変異バイオマーカー 【雑誌名】 Prostate Journal. 8 (2), 2021, 194-203

2021 年度（令和 3 年度）研究業績「学会発表」

1. 川崎 忍【演題名】★ディスクッション ～カルニチンの使い方を考える～【学会・研究会名】青森カルニチンカンファレンス【開催場所】弘前市：web 開催【開催期間】2021年5月29日
2. 高杉洋子、小山直人、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】メシル酸ナファモスタット(NM)使用HD患者における好酸球(Eo)関連因子について【学会・研究会名】第66回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：ハイブリッド・web 参加【開催期間】2021年6月4-6日
3. 岡部寛之、油川雅彦、福士清澄、小野 猛、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】FileMakerによる透析監視装置の一元管理を目指したデータベース作成【学会・研究会名】第66回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：ハイブリッド・web 参加【開催期間】2021年6月4-6日
4. 工藤美樹、三浦まなみ、会津史子、中村育代、赤石佐知子、鈴木唯司【演題名】体重増加が多い患者の水分・塩分管理～塩味テスト・レコーディング記録の実施～【学会・研究会名】第66回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：ハイブリッド・web 参加【開催期間】2021年6月4-6日
5. 川崎 忍 1)2)、蔦谷知佳子 1)、齋川 友 1)、柴田 薫 1)、岩渕久美子 1)、木村克明 1)、鈴木唯司 1)【演題名】血液透析患者のカルニチンと握力・骨格筋量の関連について【学会・研究会名】第66回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：ハイブリッド・web 参加【開催期間】2021年6月4-6日【所属】1) 公益財団法人 鷹揚郷腎研究所弘前病院 2) 弘前大学大学院
6. 蔦谷知佳子、高杉洋子、柿崎嘉隆、齋藤久夫、鈴木唯司、大沢 弘 1)【演題名】血液透析患者における Pentraxin 3(PTX 3)と体脂肪量との関連【学会・研究会名】第66回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：ハイブリッド・web 参加【開催期間】2021年6月4-6日【所属】1) 弘前大学総合診療部
7. 蠣崎絵梨、白崎久美子、藤田貴子、田村美香子、高橋祐子、加藤千順、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】透析患者へのスキンケア予防の取り組み【学会・研究会名】第66回日本透析医学会学術集会・総会【開催場所】横浜市：ハイブリッド・web 参加【開催期間】2021年6月4-6日
8. 葛西里美、兎澤淳子、白戸俊智恵、齋藤昌子、赤石佐知子、川崎 忍、鈴木唯司【演題名】透析中の運動療法が身体に及ぼす変化についての検討～ADL・QOL維持・拡大に向けて～【学会・研究会名】第44回青森人工透析研究会【開催場所】弘前市：web 開催【開催期間】2021年6月20日
9. 川崎 忍、貴田拓実、齋川 友、柴田 薫、岩渕久美子、木村克明、鈴木唯司、石川 玲 1)【演題名】サルコペニア診断基準の改訂によりサルコペニアと診断された患者の特徴【学会・研究会名】第44回青森人工透析研究会【開催場所】弘前市：web 開催【開催期間】2021年6月20日【所属】1) 弘前大学大学院
10. 黒滝梨帆、三浦 知、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】透析患者に対する加温式リサーキュレーション法(DF サーモ)による治療効果の検討【学会・研究会名】第44回青森人工透析研究会【開催場所】弘前市：web 開催【開催期間】2021年6月20日
11. 蔦谷知佳子、柿崎嘉隆、齋藤久夫、鈴木唯司、藤田 雄 1)【演題名】血液透析患者におけるプロカルシトニン値【学会・研究会名】第44回青森人工透析研究会【開催場所】弘前市：web 開催【開催期間】2021年6月20日【所属】1) 弘前大学医学部附属病院腎臓内科

12. 齊藤奈緒子、小山直人、赤石佐知子、齋藤久夫【演題名】透析病院の新型コロナウイルス感染症対策と感染者発生の経験【学会・研究会名】第44回青森人工透析研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年6月20日
13. 加賀谷真理矢、大道真樹、松浦ゆみ子、田村美香子、加藤千順、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】透析継続が困難となり自宅退院した患者・家族への支援【学会・研究会名】第44回青森人工透析研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年6月20日
14. 岩村大径、田中芳美、今西賢悟、高島 徹、土橋伸行、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】ESA低反応性腎性貧血に対するロキサデュスタットの有用性【学会・研究会名】第44回青森人工透析研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年6月20日
15. 大山 力【演題名】★講演1 腎不全とその治療【学会・研究会名】青森県理学療法士会6支部合同研修会『腎臓バンクセミナー』【開催場所】青森市：web開催【開催期間】2021年7月10日
16. 川崎 忍【演題名】★講演2 腎不全のリハビリテーション【学会・研究会名】青森県理学療法士会6支部合同研修会『腎臓バンクセミナー』【開催場所】青森市：web開催【開催期間】2021年7月10日
17. 柴田 薫、小山直人、赤石佐知子、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】当院における病棟内での転倒転落に関する傾向について【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日
18. 齋川 友、川崎 忍、柴田 薫、岩瀬久美子、木村克明、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】口腔スクリーニングツール Oral Health Assessment Tool を使用した口腔ケア【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日
19. 中村真希子、佐々木一恵、田澤綾子、齋藤朝子、柴田 薫、村上律子、赤石佐知子、鈴木唯司【演題名】透析見合わせをした高齢透析患者の終末期ケアを振り返る【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日
20. 小野 猛、石川賢人、岡部寛之、福士清澄、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】災害時における事業継続計画(BCP)の確認 臨床工学技士の立場から【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日
21. 山谷金光、蔦谷知佳子、佐藤美紗季、大里武司、齋藤久夫、畠山真吾、大山 力、鈴木唯司【演題名】血液透析患者(HDP)における血中臭素濃度(Br)の経年変化と低下時の生命予後について【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日
22. 北原竜次、村澤洋美、杉山尚樹、岡本亜希子、今井 篤、齋藤久夫【演題名】グラフト感染を契機に発症した透析患者のリウマチ性多発筋痛症の一例【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日
23. 北原竜次、村澤洋美、杉山尚樹、岡本亜希子、今井 篤、齋藤久夫【演題名】透析患者に発生した腎自然破裂の一例【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日
24. 今井 篤、村澤洋美、杉山尚樹、岡本亜希子、北原竜次、齋藤久夫【演題名】2020年度における鷹揚郷腎研究所弘前病院でのリン吸着薬内服状況について【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日

25. 小湊純史、今田壮一郎、相馬祥太郎、棟方静佳、靱山千晶、鎌田悠子、福田靖大、新田良輔、工藤義人、大村 誠、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】透析排水の実態調査【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日
26. 田中幸乃、工藤美佳子、伊藤紀恵、加藤千順、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】常染色体優性多発性嚢胞腎患者の継続通院を目指した取り組み【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日
27. 中川琴絵、長南志保、山崎 雅、高橋祐子、田村美香子、加藤千順、齋藤文匡【演題名】末梢動脈疾患に対する遠赤外線療法を経験して【学会・研究会名】第47回東北腎不全研究会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年8月28-29日
28. 小湊純史、今田壮一郎、相馬祥太郎、棟方静佳、靱山千晶、鎌田悠子、福田靖大、新田良輔、工藤義人、大村 誠、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】透析排水の実態調査【学会・研究会名】第7回北海道・東北臨床工学会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年9月18-19日
29. 新田良輔、相馬祥太郎、今田壮一郎、棟方静佳、小湊純史、鎌田悠子、福田靖大、工藤義人、大村 誠、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】★シンポジウム エコー下穿刺の有用性とスキル向上【学会・研究会名】第7回北海道・東北臨床工学会【開催場所】弘前市：web開催【開催期間】2021年9月18-19日
30. 田中芳美、福士 謙、高島 徹、高橋伸也、齋藤文匡、鈴木唯司【演題名】維持血液透析患者の前立腺肥大症(BPH)に対する経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術(HoLEP)【学会・研究会名】第54回青森泌尿器科学会【開催場所】青森市：web開催【開催期間】2021年11月27日
31. 大里武司【演題名】透析患者の服用アドヒアランス【学会・研究会名】透析施設での新しいカリウム管理を考える【開催場所】アストロゼネカ主催web開催【開催期間】2022年2月22日
32. 岩淵久美子、齋川 友、川崎 忍、柴田 薫、木村克明、齋藤久夫、鈴木唯司【演題名】フレイルの有無と血液透析患者の要介護認定の関連【学会・研究会名】第12回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会【開催場所】岡山市：ハイブリッド・web参加【開催期間】2022年3月26-27日